



平成30年 5月11日

各 位

会社名 エキサイト株式会社
 代表者名 代表取締役 今川 聖
 (JASDAQ・コード3754)
 問合せ先 経営企画室長 長澤 英郎
 (TEL. 03-6450-2729)

平成30年3月期通期業績と前期実績との差異に関するお知らせ

平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の通期業績につき前期実績との間で差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期通期連結業績と前期実績との差異

	売上高	営業損失(△)	経常損失(△)	親会社株主に 帰属する 当期純損益	1株当たり 当期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)					
平成29年3月期	6,662	△47	△95	52	8.38
当期実績 (B)					
平成30年3月期	6,303	△241	△253	△510	△80.91
増減額 (B-A)	△358	△193	△157	△563	
増減率 (%)	△5.4	—	—	—	

2. 差異の理由

平成30年3月期の通期連結業績は、純広告および運用型広告がともに低調な推移となり、課金事業においてもマッチングサービスやアプリ課金が減収となった影響により「売上高」は前期実績に対し358百万円の減収となりました。売上が減少した一方、売上構成の変化に伴い売上原価が前年実績に対し微増となり、販売費及び一般管理費において経費削減を進めたものの売上総利益の減少の影響を補うには至らず、前期実績に対し「営業損益」は△193百万円の減益、「経常損益」は△157百万円の減益となりました。また投資有価証券評価損及び減損損失の計上の影響が大きく「親会社株主に帰属する当期純損益」は前期実績に対し△563百万円の減益となりました。

詳細につきましては本日公表いたしました「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以上